

認知症の人の能力の体系化と適切な自我を支える対応法

| | | 項目 | 能力 | 自我を支える対処法 |
|------|------------|----------------------------|--------------------|-----------|
| 思考過程 | 記憶・記 銘力 | 新しく起こったことを思い出す | | |
| | | これから何をするか思い起こす | | |
| | | 記憶や経験を取り出す | | |
| | | 新しいことを学ぶ | | |
| | 言葉 | 適切な言葉を探することができる | | |
| | | 言いたいことが表現できる | | |
| | | あなたが言っていることを理解できる | | |
| | | 読み、書き、数えることができる | | |
| | 集中力 | 短い瞬間しか集中することが出来ない | | |
| | | 同時にいくつものことを行うことが難しい | | |
| | | 与えられた課題をやり遂げることが難しい | | |
| | | 会話の筋を保つことが難しい | | |
| | 抽象力 | 抽象的な言葉を理解することが難しい | | |
| | | 具体的な状況を示さないと理解できない | | |
| | | おもしろい話(落語など)のオチを理解することが難しい | | |
| | | | 今が何年で、どの季節であるかがわかる | |
| | | 時計の針を読むことができる | | |

| | | | |
|------------------|------------------------------|--|--|
| 外界と自己に関する 現実感 | 自分が何歳であるかがわかる | | |
| | 人物や物を判別することができる | | |
| 感情のコントロール | 怒り、悲しみ、性的な衝動などの感情をコントロールする | | |
| | 不安や失望を処理できる | | |
| | 欲求を満たすことを待てる | | |
| | 衝動的になることを避けることができる | | |
| 判断・予断力 | 自分の行動の結果が理解できる | | |
| | 自分の経験から学ぶことができる | | |
| | どのような状況が危険なのかが判断できる | | |
| | 多様な状況に「適切」に対応できる | | |
| 他の人との人間関係 | 1人であることが難しく、他人に依存する | | |
| | 「べったり」あるいは必要以上に「要求」する態度が見られる | | |
| | 他人の立場に立って理解することが難しい | | |
| | 他人との交流に神経過敏である | | |
| 現実検討 | 何かの活動をリードできる | | |
| | 道具や対象物を使うことができる | | |
| | 筋道の通った活動を遂行することができる | | |
| | 衣類、対象物、道具、必要な中身を選ぶことができる | | |
| | 予定を立てることが出来る | | |

| | | | |
|----------------|------------------------------|--|--|
| 五感から受ける印象への過敏さ | 音や光に過敏である | | |
| | 多様な印象を受けとめ、整理することができない | | |
| | 痛みに対する反応が過敏、あるいは鈍感である | | |
| | 嗅覚と味覚が鈍くなっている | | |
| 防衛機制 | 不安になりやすく、葛藤を抱きやすい | | |
| | 自分の記憶障害などの困難・問題を否認する | | |
| | 自分の困難を「他の理由」にする | | |
| | 自分のもの忘れやその他の問題を思い起こさせる状況を避ける | | |
| | 自分の困難を他の人の責任にする | | |
| 自尊心 | 他の人のために貢献ができ、役に立つ | | |
| | 可能なことは自分で決める | | |
| | 周りから尊敬をもって対応される | | |
| | 日常生活において安心感がもてる | | |
| | できるかぎり自立した生活を送ることができる | | |
| | 与えられた課題や要求をこなすことができる | | |